

特別企画：第6回 宮城県内企業のメインバンク実態調査

七十七銀行がトップ、シェア 55.78%と圧倒的

～上位7行の地元金融機関が8割を占める～

はじめに

11月2日、北関東に基盤を持つ常陽銀行と足利ホールディングス（傘下に足利銀行）が2016年10月の経営統合を発表した。来年4月には、コンコルディア・フィナンシャルグループ（横浜銀行・東日本銀行）が発足するなど、関東圏での地方銀行の再編がここに来て急ピッチで進んでいる。一方、人口減少が深刻な東北では、生き残りを賭けた地銀再編の動きが数年前から活発化してきた。東北唯一の政令指定都市である仙台市は人口増加が進み、東北各県から地銀や第二地銀が積極的に支店を新設する動きも目立ち、金利競争は熾烈化している。これらの金融機関は地元中小企業を支えているだけに、その影響や更なる再編への注目度は高い。メインバンクと企業の関係性は大きな分岐点を迎えている。

帝国データバンク仙台支店では、2015年10月末時点の企業概要データベース COSMOS2（全国146万社）から、宮城県内の企業（約2万4600社）がメインバンクと認識している金融機関について抽出し集計した。なお、調査対象は全業種全法人で、個人経営も含む。本調査は2014年12月に次いで6回目。

※ 本調査は「COSMOS2」に収録されている企業のデータであるため、各金融機関がメインとして取引している実数とは異なる。また、一企業に複数のメインがあるケースでは、当該企業が最上位として認識している金融機関のみを集計した。

調査結果（要旨）

1. 宮城県内の企業約2万4600社のうち、各企業がメインバンクとして認識している金融機関で最も多かったのは、**七十七銀行**（仙台市）の1万3698社で、シェア（構成比）は55.78%と前回調査のシェアを維持し、引き続き圧倒的な存在感を示している。
2. 上位7行までを地元金融機関が占め、**七十七銀行**、**仙台銀行**（仙台市）、**杜の都信金**（仙台市）の上位3行で7割強、上位7行で約8割を占め、地元金融機関の強さが目立つ。
3. 主要業種別でも**七十七銀行**が全業種で1位。上位3位はすべて**七十七銀行**、**仙台銀行**、**杜の都信金**の地元3行。
4. 売上規模別でも**七十七銀行**がすべて1位。「50億円以上」は2位から4位までをメガバンクが占めるなど、売上規模が大きくなるにつれて、メガバンクが上位にランクイン。

1. 上位 20 行 ～地元の上位 3 行で 74.63%を占める

宮城県内の企業がメインバンクと認識している上位 20 行は表 1 の通り。1 位は、**七十七銀行**（仙台市）で、1 万 3698 社、シェアにして 55.78%を占めた。2 位は、**仙台銀行**（仙台市）3073 社、同 12.51%、3 位は、**杜の都信金**（仙台市）1557 社、同 6.34%となった。上位 3 行のシェア合計は 74.63%となった。地元の有効金融機関の強さが目立つ。1 位の**七十七銀行**が前回調査より僅かにシェアを 0.02 ポイント増加させ、2 位以下を大きく引き離して 5 割を超えるシェアを維持した。圧倒的な店舗ネットワークと取引数を有する同行の県内における存在感の大きさがわかる。

表 1 (上位20行)

順位		金融機関名	本店所在地	社数	シェア(%)	シェア増減(pt)
1	(1)	七十七	仙台市	13,698	55.78%	0.02
2	(2)	仙台	仙台市	3,073	12.51%	0.03
3	(3)	杜の都信金	仙台市	1,557	6.34%	0.08
4	(4)	仙南信金	白石市	591	2.41%	0.01
5	(5)	石巻商工信組	石巻市	490	2.00%	0.06
6	(6)	宮城第一信金	仙台市	443	1.80%	▲ 0.03
7	(7)	石巻信金	石巻市	431	1.76%	0.07
8	(8)	北日本	盛岡市	345	1.40%	▲ 0.02
9	(9)	気仙沼信金	気仙沼市	334	1.36%	0.04
10	(10)	東北	盛岡市	247	1.01%	▲ 0.02
11	(11)	三菱東京UFJ	東京都	237	0.97%	0.03
12	(12)	きらやか	山形市	233	0.95%	0.02
13	(13)	古川信組	大崎市	212	0.86%	▲ 0.02
14	(14)	みずほ	東京都	211	0.86%	▲ 0.01
15	(15)	三井住友	東京都	209	0.85%	0.00
	(16)	岩手	盛岡市	209	0.85%	0.01
17	(17)	商工中金	東京都	196	0.80%	0.00
18	(18)	山形	山形市	174	0.71%	▲ 0.01
19	(19)	常陽	水戸市	141	0.57%	0.01
20	(20)	仙北信組	栗原市	133	0.54%	▲ 0.01

* 順位()内は前年順位

* シェア増減は前回調査(昨年12月発表)との比較

4 位は、**仙南信金**（白石市）591 社、同 2.41%、5 位は、**石巻商工信組**（石巻市）490 社、同 2.00%と続き、上位 7 行までを地元金融機関が占めた。また、10 位以内に入った県外に本店を置く金融機関は、盛岡市の**北日本銀行**（8 位）、同じく盛岡市の**東北銀行**（10 位）があるが、いずれもシェアは 1%台と低い。メガバンクは東京都の**三菱東京UFJ 銀行**（11 位）が最高であった。上位 20 行は前年と同じ顔ぶれとなり、シェアもほぼ横ばいという結果となった。

2. 業種別 ～七十七銀行すべてトップ、1 位～3 位を地元行が占める

主要業種別の上位行は表 2（3P）の通り。

業種別では、全業種とも 1 位が**七十七銀行**で、シェアは「運輸・通信業」の 47.95%以外はすべて 50%を超え、特に「不動産」・「サービス」は約 6 割のシェアを獲得するなど、2 位以下を大きく引き離している。2 位は全業種とも**仙台銀行**、3 位は全業種とも**杜の都信金**となり、業種に関係なく地元行の強さが裏付けられた。

表2(主要業種別上位行)

建設			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	七十七	4,024	55.76%
2	仙台	1,015	14.06%
3	杜の都信金	593	8.22%
4	仙南信金	238	3.30%
5	石巻商工信組	192	2.66%
6	石巻信金	179	2.48%
7	宮城第一信金	145	2.01%
8	気仙沼信金	118	1.64%
9	東北	80	1.11%
10	北日本	78	1.08%
合計		7,217	

製造			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	七十七	1,068	55.14%
2	仙台	231	11.93%
3	杜の都信金	98	5.06%
4	仙南信金	47	2.43%
5	北日本	42	2.17%
6	商工中金	42	2.17%
7	石巻商工信組	40	2.07%
8	宮城第一信金	37	1.91%
9	石巻信金	31	1.60%
	気仙沼信金	31	1.60%
合計		1,937	

卸			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	七十七	1,489	57.23%
2	仙台	283	10.88%
3	杜の都信金	144	5.53%
4	北日本	60	2.31%
5	仙南信金	58	2.23%
6	石巻商工信組	52	2.00%
7	三菱東京UFJ	41	1.58%
	岩手	41	1.58%
9	みずほ	39	1.50%
	三井住友	39	1.50%
合計		2,602	

小売			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	七十七	1,707	51.25%
2	仙台	507	15.22%
3	杜の都信金	258	7.75%
4	石巻商工信組	92	2.76%
5	仙南信金	88	2.64%
6	宮城第一信金	72	2.16%
7	気仙沼信金	68	2.04%
8	石巻信金	63	1.89%
9	北日本	54	1.62%
10	古川信組	40	1.20%
合計		3,331	

不動産			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	七十七	1,036	59.64%
2	仙台	162	9.33%
3	杜の都信金	113	6.51%
4	宮城第一信金	42	2.42%
5	東北	27	1.55%
6	きらやか	25	1.44%
	石巻信金	25	1.44%
8	三井住友	23	1.32%
	北日本	23	1.32%
10	仙南信金	21	1.21%
合計		1,737	

運輸・通信			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	七十七	444	47.95%
2	仙台	139	15.01%
3	杜の都信金	53	5.72%
4	石巻商工信組	42	4.54%
5	商工中金	35	3.78%
6	石巻信金	26	2.81%
7	仙南信金	24	2.59%
8	古川信組	15	1.62%
9	宮城第一信金	14	1.51%
10	三井住友	13	1.40%
合計		926	

サービス			
順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	七十七	3,680	59.02%
2	仙台	678	10.87%
3	杜の都信金	279	4.47%
4	仙南信金	105	1.68%
5	宮城第一信金	91	1.46%
6	三菱東京UFJ	79	1.27%
7	北日本	73	1.17%
8	みずほ	68	1.09%
9	三井住友	63	1.01%
	石巻信金	63	1.01%
	古川信組	63	1.01%
合計		6,235	

3. 売上規模別 ～「50 億円以上」は 2 位～4 位をメガバンク 3 行が占める

融資先の売上規模別の上位行は表 3 の通り。ここでも、**七十七銀行**が各売上規模で 5 割を超え断トツのシェアを確保、「10 億円以上 50 億円未満」では 6 割を超えるなど、小規模から大規模企業まで幅広く融資先を有している。50 億円未満までは上位 2 行を**七十七銀行**、**仙台銀行**が占めたが、年商規模が大きくなるにつれてメガバンクの存在が目立つようになり、「50 億円以上」の地元金融機関は 2 行（七十七・仙台）のみ。2 位～4 位をメガバンク 3 行が占め、シェアも合計で約 2 割を占めた。

表3(売上規模上位行)

5000万円未満

順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	七十七	5,125	56.90%
2	仙台	1,170	12.99%
3	杜の都信金	648	7.19%
4	仙南信金	216	2.40%
5	石巻商工信組	162	1.80%
6	宮城第一信金	158	1.75%
7	石巻信金	150	1.67%
8	気仙沼信金	139	1.54%
9	北日本	110	1.22%
10	古川信組	91	1.01%
	合計	9,007	

5000万円以上1億円未満

順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	七十七	2,576	54.43%
2	仙台	655	13.84%
3	杜の都信金	349	7.37%
4	仙南信金	142	3.00%
5	石巻商工信組	111	2.35%
6	宮城第一信金	97	2.05%
7	石巻信金	94	1.99%
8	北日本	63	1.33%
	気仙沼信金	63	1.33%
10	古川信組	55	1.16%
	合計	4,733	

1億円以上5億円未満

順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	七十七	4,135	54.61%
2	仙台	1,003	13.25%
3	杜の都信金	475	6.27%
4	仙南信金	188	2.48%
5	石巻商工信組	174	2.30%
6	石巻信金	152	2.01%
7	宮城第一信金	150	1.98%
8	北日本	112	1.48%
9	気仙沼信金	108	1.43%
10	東北	95	1.25%
	合計	7,572	

5億円以上10億円未満

順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	七十七	807	54.90%
2	仙台	141	9.59%
3	杜の都信金	53	3.61%
4	商工中金	39	2.65%
5	北日本	33	2.24%
6	仙南信金	32	2.18%
7	石巻商工信組	29	1.97%
8	きらやか	27	1.84%
9	三菱東京UFJ	26	1.77%
	宮城第一信金	26	1.77%
	合計	1,470	

10億円以上50億円未満

順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	七十七	848	61.76%
2	仙台	97	7.06%
3	みずほ	41	2.99%
4	三菱東京UFJ	35	2.55%
5	商工中金	34	2.48%
6	三井住友	32	2.33%
	杜の都信金	32	2.33%
8	常陽	31	2.26%
9	北日本	24	1.75%
10	岩手	18	1.31%
	合計	1,373	

50億円以上

順位	金融機関名	社数	シェア(%)
1	七十七	207	51.62%
2	みずほ	36	8.98%
3	三井住友	26	6.48%
4	三菱東京UFJ	18	4.49%
5	農林中金	12	2.99%
6	商工中金	8	2.00%
7	仙台	7	1.75%
8	きらやか	6	1.50%
9	信金中央金庫	5	1.25%
10	秋田	4	1.00%
	岩手	4	1.00%
	常陽	4	1.00%
	合計	401	

4. まとめ ～地元金融機関の揺るぎない強さ目立つ

七十七銀行が業種別、売上規模別ともに2位以下を大きく引き離して圧倒的な存在感を示した。また、メイン取引企業数上位7行（2P、表1参照）までを地元金融機関が占めており、地元金融機関の揺るぎない強さを裏付ける結果となった。

人口の減少に加え、倒産減少・後継者難が進まぬ企業の『新陳代謝』と、金融機関を取り巻く環境は縮小するパイを奪い合う、先の見えない状態が続いている。こうしたなか、10月には九州フィナンシャルグループが発足。地元トップの地銀同士という異例の統合に続き、関東でも常陽銀行と足利銀行が手を組むことが発表され、将来を見据えた打開策として再編を選択するケースが東北においても十分に考えられるだろう。

金融機関の動向が中小企業に与えるインパクトは計り知れない。日本経済を支える中小企業が十分な活躍を出来るか否かは、メインバンクとの関係性にあるといっても過言ではなく、今後もその動向に注目が必要だ。

【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 仙台支店 担当:紺野
TEL 022-221-3480 FAX 022-265-5060

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。